

テーマ：実践現場におけるスヌーズレンの活用

本研究会は、スヌーズレンについて総合的な研究及び実践を推進し、その普及と専門家の養成を目指して、機関誌の刊行、研究会の開催等の事業を行っています。

スヌーズレンは、視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚などを適度に刺激する心地よい多重感覚環境の中での利用者と介助者（指導者）と環境との3者間の相互作用による活動で、共感を重視し、利用者の主体的な活動を尊重して行われます。

スヌーズレンは、1970年代にオランダの重度の知的・重複障がい者施設でレジャー活動として創始されましたが、今日世界中の施設や学校、病院などで、障がい児や病気の、高齢の人などのレジャーや教育、セラピーとして幅広く活用されています。今回の実践セミナーを、スヌーズレンに関する理解を深め、専門性の向上を図る機会として、ぜひ多くの皆様方にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

平成 27（2015）年 2 月 20 日

ISNA 日本支部・全日本スヌーズレン研究会会長 柳本 雄次

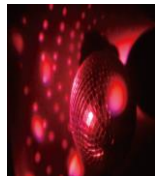


スヌーズレン・ルームの一例

■日程（案）■

- 9:30-10:00 受付
- 10:00-10:10 開会
- 10:10-11:10 柳本 雄次（会長・常葉大学教授、筑波大学名誉教授）
講演「スヌーズレンの基礎理論と研究動向（仮題）」
- 11:15-11:45 市川 仁美（理事・あったらかいご代表）
話題提供「認知症など介護・福祉分野におけるスヌーズレンの活用（仮題）」
- 11:45-12:15 大崎 博史（副会長・国立特別支援教育総合研究所主任研究員）
話題提供「教育分野におけるスヌーズレンの活用（仮題）」
- 12:15-13:30 昼休み・休憩
- 13:30-14:00 西木 貴美子（理事・湊川短期大学専任講師）
実践報告「夏の親子スヌーズレン体験会報告（仮題）」
- 14:00-16:00 ISNA-Professional 認定資格保有者による現場に役立つスヌーズレン実践講座
- 16:00-16:10 閉会

特別支援教育・療育・医療・福祉・介護の関係者、障がいのある方の保護者、認知症の方を介護されている方、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、看護師の参加をお待ちしております！



2015 **3.21** SAT 春分の日

10:00～16:00（受付 9:30）

【資料代として当日徴収：会員 500 円、非会員 1,000 円】

※ただし、当日研究会へ入会されると、会員価格で参加できます。

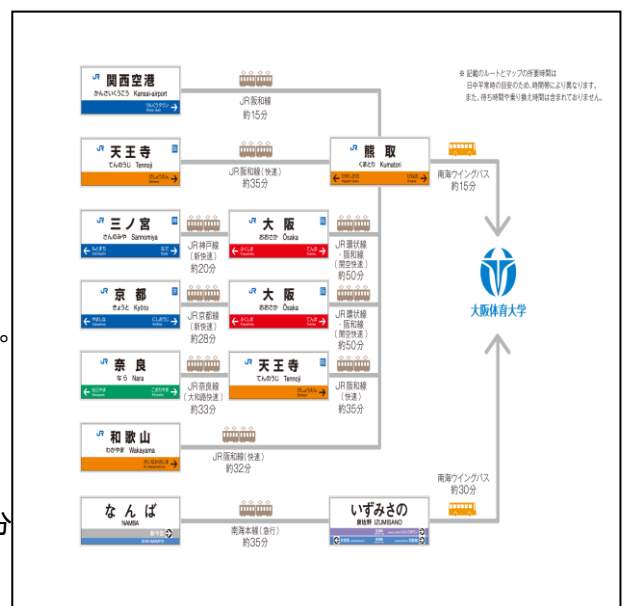
■会場：学校法人浪商学園 **大阪体育大学** 大会議室

〒590-0459 大阪府泉南郡熊取町朝代台 1-1

▼最寄駅：JR 阪和線「熊取」駅下車、南海ウイングバス約 15 分
南海本線「泉佐野」駅下車、南海ウイングバス約 30 分
南海ウイングバス「大阪体育大学」下車

●案内図 <http://www.ouhs.jp/access/> をご覧ください。

※参加希望の方は、裏面の申込書に記入し、FAX または e-mail に添付して送信し、お申し込みください。
（事前に参加者数を把握し、資料を準備するための事前申し込みです。当日の参加も大歓迎いたします。）



スヌーズレン実践セミナー2014（年度） FAX 事前申込書

この用紙に記入され、FAX していただいてもかまいません。

<申し込み方法>

- ① 申込書に記入し、下記へ FAX するか e-mail に添付して送信し、お申し込みください。
事前参加申込み期限 3月19日（木）まで

【送信先】 全日本スヌーズレン研究会事務局 実践セミナー2014（年度）参加申込み
e-mail: y-yuji@sz.tokoha-u.ac.jp FAX :0268-71-6569

- ② 資料代は、当日、受付にてお支払いください。

事前申込書

① 会場	大阪体育大学
② 氏名	
③ 所属	
④ 職名	
⑤ 住所	
⑥ 連絡先電話番号	
⑦ 連絡先メールアドレス	
⑧ 会員・非会員（当日徴収）	会員 500 円 ・ 非会員 1,000 円

事前の参加申込みありがとうございました。有意義なセミナーにしていきたいと思いますね！